

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回発信日は2月8日月報(予定)

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「～牛乳類・はっ酵乳は前週よりも増加～低調に推移する家庭内需要の底上げが重要～」

- ・1/22週の牛乳類の販売個数は、前週(1/15週)と比較して、成分調整牛乳を除く3品目で増加した。牛乳類のうち牛乳の増加幅が大きく、牛乳類全体の増加をけん引し、前年との比較でも減少率は縮小した。首都圏を中心に1/22週は前週に比べて天候に恵まれ、販売機会が増加したことや前年同週は全国的に寒波が押し寄せており、需要を押し下げたことが前年との減少率縮小に繋がったと推察される。
- ・はっ酵乳の販売個数については、全品目で増加し、前年との減少率が縮小したものの前年を下回る低調な推移が継続している。依然として大容量タイプの前年との減少率は比較的小さく、ドリンクタイプは減少率が大きい傾向にある。
- ・家庭用パターの販売個数は、前週よりも増加したが、再び前年を1割程度下回る低調な結果となった。12月以降の価格改定が徐々に進んでおり、需要を押し下げたと考えられる。
- ・家計負担が一層重くなるなか、家庭内牛乳乳製品を中心とした需要は、今後も低調に推移すると見込まれる。学校給食用牛乳が休止となる年度末・春休みにかけて、生乳生産は年間ピークに向かい上向く時期であり、一時的に大きな需給緩和となることも考えられる。低調な家庭内需要の底上げを図るべく、引き続き業界内外を巻き込んだ需要拡大対策が求められる。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
 「20,040のチカラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>
 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4og64000009qbz.html>

「延長決定」

「土日ミルク」啓発ツールの無償提供:2024年3月19日(火)締切

【牛乳類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(1/22週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:同97.6%、成分調整牛乳:同83.5%、加工乳:同105.3%、乳飲料:同97.3%。

牛乳類トータルでは同96.7%

※参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は88.0%。

・販売単価は、牛乳:226.1円、成分調整牛乳:208.5円、加工乳:217.9円、乳飲料:173.7円。

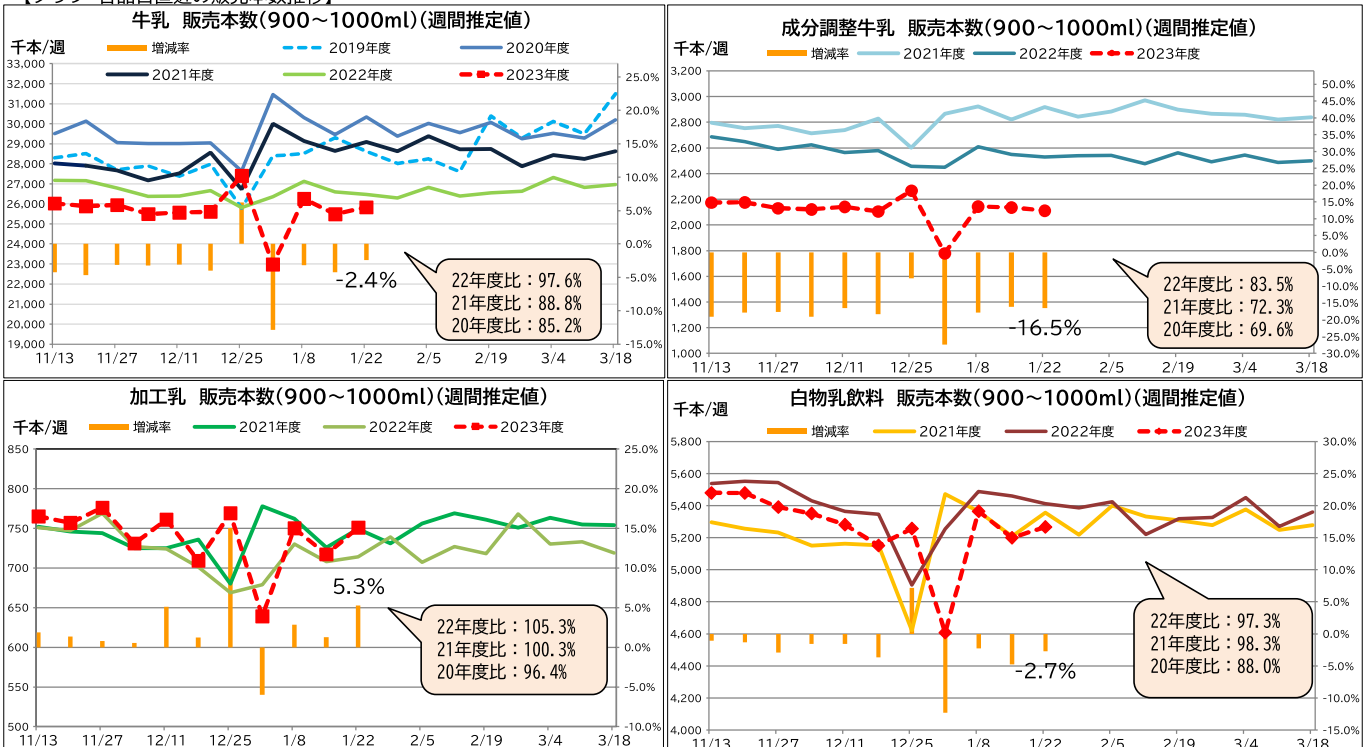
※出典: ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	12.4-	12.11-	12.18-	12.25-	1.1-	1.8-	1.15-	1.22-	24.1.22- 22.10.24 価格差	24.1.22- 23.3.20 価格差	24.1.22- 23.7.24 価格差
		トータル	販売個数	33,693	33,751	33,569	35,700	30,002	34,510	33,536	33,965	
	販売個数前年比	95.8	96.3	95.1	105.5	86.3	96.0	94.9	96.7	33.5	18.6	16.2
	販売単価	216.3	216.5	217.1	218.1	217.8	217.0	216.6	216.7			
牛乳	販売個数	25,491	25,569	25,603	27,408	22,976	26,253	25,481	25,836			
	販売個数前年比	96.6	96.9	96.0	106.2	87.2	96.8	95.8	97.6	35.8	19.5	18.3
	販売単価	225.9	225.9	226.3	227.0	227.3	226.3	226.1	226.1			
成分調整牛乳	販売個数	2,121	2,140	2,106	2,267	1,779	2,143	2,137	2,111			
	販売個数前年比	80.9	83.4	81.7	92.3	72.6	82.2	83.8	83.5	34.8	19.9	15.3
	販売単価	208.7	208.9	209.0	209.5	208.9	209.4	208.0	208.5			
加工乳	販売個数	731	761	709	769	639	750	717	751			
	販売個数前年比	100.5	105.2	101.2	114.9	94.0	102.8	101.3	105.3	27.0	16.7	6.1
	販売単価	218.6	215.5	220.2	221.7	219.3	219.0	218.3	217.9			
乳飲料	販売個数	5,350	5,281	5,151	5,257	4,608	5,364	5,200	5,267			
	販売個数前年比	98.6	98.4	96.3	107.2	87.7	97.7	95.2	97.3	24.0	14.2	9.5
	販売単価	173.6	174.2	174.4	175.2	173.5	173.9	173.4	173.7			

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(1/22週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について、前週(1/15週)よりも全ての品目で増加し、前年との減少率は縮小した。依然として大容量タイプの前年との減少率は比較的小さく、ドリンクタイプは減少率が大きい傾向にある。はっ酵乳全体としても引き続き前年を下回っている。

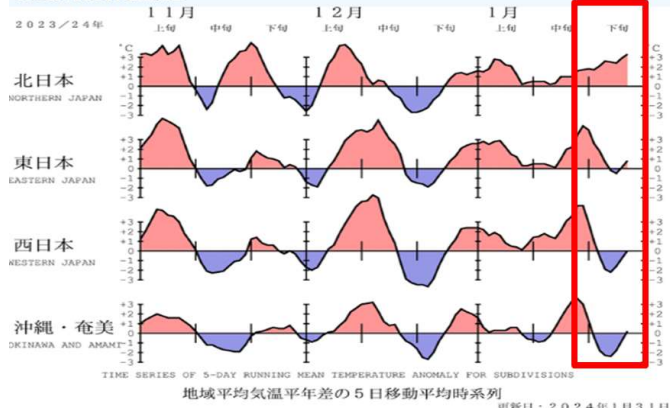
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	12.4-	12.11-	12.18-	12.25-	1.1-	1.8-	1.15-	1.22-
ドリンクタイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘

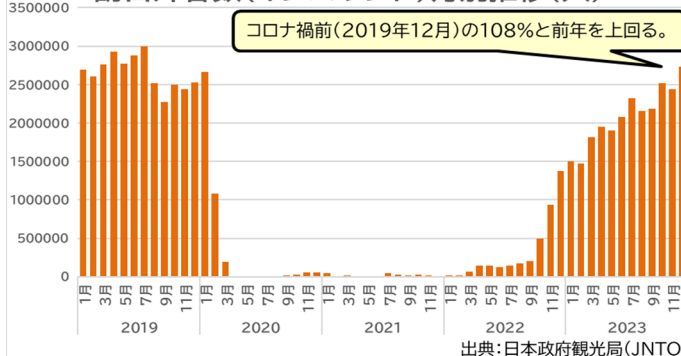
- : 前年比90%未満
- : 前年比105%以上110%未満
- : 前年比90%以上100%未満
- : 前年比110%以上120%未満
- : 前年比100%以上105%未満
- : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※1/22週の気温経過 出典:気象庁
前3か月間の気温経過



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2023年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」